

▼今月の『ポピー』の国語で学習するおもな内容と大切なことがらです。

□の数字は、教科書のページ数です。

2年 かさこじぞう

□ 54～67



民話の語り口調を
味わおう。

お礼にくる地蔵様。

・ じいさまを優しく迎えるばあさま。

・ かぶせるじいさま。

・ 吹雪の中の六人の地蔵様に、笠と手ぬぐいを

かぶせるじいさま。

・ 笠を売りに行くじいさま。

・ 貧しい暮らしのじいさま夫婦。

・ 各場面ごとに、じいさまやばあさまの様子や気持ちを読み取ります。

● 地蔵様に笠をかぶせてあげた、じいさま夫婦の物語です。



1年 まめ

□ 44～49

「そして「やがて」などの言葉にも注意して読もうね。」



6 花が咲いたあとに、新しい豆ができる。

5 花が咲く。

4 葉の数が、次々と増える。

3 小さな葉が出て、茎が伸びる。

2 土が盛り上がり、芽が出る。

1 豆をまく。

● 文章と写真とを結びつけて読み、豆の生長の過程を読み取ります。

● 「まめ」は、豆が育つ様子を書いた説明文です。

4年 ごんぎつね

□ 42～61



栗や松茸をくれたのがごんであることに気づいた時の、兵十の気持ちも考えてみよう。

・ 火縄銃で撃たれて初めて、兵十に気持ちを通じる。

・ 償いの気持ちを気づいてもらえない。

・ いたずらの償いに鰯を投げ込み、栗や松茸を運ぶ。

・ いたずらを後悔する。

● 人間(兵十)にいたずらの償いをする小ぎつね(ごん)の物語です。

● ごんの気持ちの変化を読み取ります。

・ ちよっといたずらがしたくなる。

・ いたずらを後悔する。

・ いたずらの償いに鰯を投げ込み、栗や松茸を運ぶ。

・ 償いの気持ちを気づいてもらえない。

・ 火縄銃で撃たれて初めて、兵十に気持ちを通じる。



3年 「はてな」を調べて書こう

□ 58～61

3 報告する文章を書く。

● 身の回りの「はてな」について調べ、組み立てを考えながら、報告する文章を書きます。

1 「はてな」を調べる。

・ 本やインターネットを使って調べる。

・ 知っている人に聞く。など

2 組み立てを考える。(組み立てメモを作る。)

・ 「はじめ」「中」「終わり」のつながりに気をつけて組み立てる。

● はじめ…話題と問い

中…分かったこと

終わり…問いの答えや自分の考え

報告する文章を書く。

● 身の回りの「はてな」について調べ、組み立てを考えながら、報告する文章を書きます。

1 「はてな」を調べる。

・ 本やインターネットを使って調べる。

・ 知っている人に聞く。など

2 組み立てを考える。(組み立てメモを作る。)

・ 「はじめ」「中」「終わり」のつながりに気をつけて組み立てる。

6年 すいせんします、この委員会活動

□ 58～62

どんな工夫をしたら
分かりやすいスピーチ
になるか考えよう。



4 メモをもとに、発表する。

・ クラスの友達と紹介し合う。

3 スピーチの練習をする。

・ グループの友達と紹介し合い、お互いにアドバイスをする。

2 スピーチの構成を考えて、構成メモを作り、内容を書き入れる。

1 委員会の活動の一つずつ書き出し、それぞれの魅力を書き入れて表にする。

● 自分が参加している委員会の活動を紹介するスピーチをします。

● 委員会の活動の一つずつ書き出し、それぞれの魅力を書き入れて表にする。

2 スピーチの構成を考えて、構成メモを作り、内容を書き入れる。

3 スピーチの練習をする。

・ グループの友達と紹介し合い、お互いにアドバイスをする。

4 メモをもとに、発表する。

・ クラスの友達と紹介し合う。

5年 勇気の花がひらくとき

□ 34～47

「アンパンマンのマーチ」は、東日本大震災の避難所でも歌われていたんだよ。



4 漫画家になったたかしは、絵本「あんぱんまん」を出版する。

「本当の正義とは、おながすいている人に、食べ物分けてあげることだ！」

3 「正義」について考え続けるたかし。

2 徴兵された戦場で悲惨な体験をし、帰ってきたたかしは、弟の戦死を知る。

1 幼い頃に父を亡くし、弟と二人で高知の親戚の家で育ったたかしは、漫画家になりたいという夢を持つ。

● アンパンマンの作者、やなせたかしの伝記です。

● アンパンマンの作者、やなせたかしの伝記です。

1 幼い頃に父を亡くし、弟と二人で高知の親戚の家で育ったたかしは、漫画家になりたいという夢を持つ。

2 徴兵された戦場で悲惨な体験をし、帰ってきたたかしは、弟の戦死を知る。

3 「正義」について考え続けるたかし。

4 漫画家になったたかしは、絵本「あんぱんまん」を出版する。

「本当の正義とは、おながすいている人に、食べ物分けてあげることだ！」

● アンパンマンの作者、やなせたかしの伝記です。